

学校種別: 大学	学校課程コード: 3415-073-150
所在地都道府県: 広島県	審査受付番号: 090627
学校名 課程名: 広島工業大学 工学部 都市建設工学科 建築士プログラム(平成22年03月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成21年度(2009年度) 修業年限: 4 年	新規申請の認定通知日: 2009/02/27
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	設計製図	3 年	2
①建築設計製図	建設CAD	3 年	2
①建築設計製図	建築設計製図A	2 年	2
①建築設計製図	建築設計製図B	3 年	2
		小計	8
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅰ	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画Ⅱ	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築意匠Ⅰ	3 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築意匠Ⅱ	4 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学	2 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3 年	2
		小計	12
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ基礎	1 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ基礎	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅰ応用	1 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学Ⅱ応用	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計学Ⅰ	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造設計学Ⅱ	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学Ⅰ	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学Ⅱ	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	都市工学実習	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	耐震工学	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート工学	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築木質構造学	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	基礎構造設計	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート工学	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	施設リサイクル工学	4 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設工学実験	2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建設材料強度	2 年	2
		小計	34
⑧建築生産	建築生産	3 年	2
⑧建築生産	建設施工システム	3 年	2
⑧建築生産	建築積算	3 年	2
⑧建築生産	建設安全工学	4 年	2
		小計	8
⑨建築法規	建築法規	4 年	2
		小計	2
⑩複合関連科目	測量学	1 年	2
⑩複合関連科目	測量学実習	2 年	2
⑩複合関連科目	建設技術者倫理	4 年	2
⑩複合関連科目	都市防災工学	3 年	2
⑩複合関連科目	空間創造設計	3 年	2
⑩複合関連科目	空間創造実習	3 年	2
⑩複合関連科目	都市設備	4 年	2

学校種別: **大学**

学校課程コード: **3415-073-150**

所在地都道府県: **広島県**

審査受付番号: **090627**

学校名 課程名: **広島工業大学 工学部 都市建設工学科 建築士プログラム(平成22年03月31日募集停止等)**

対象入学年: **平成21年度(2009年度)** 修業年限: **4 年**

新規申請の認定通知日: **2009/02/27**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	基礎図学	1 年	2
⑩複合関連科目	都市計画	2 年	2
小計			18
①～⑨計			64
①～⑩計			82

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。